

分類	N0.	テーマ	対象地区	参加者の発言	市長の発言	補足など	関係課
子育て・教育	1	特別支援学校・学級の給食費無償化／補助	共通	<p>学校給食は令和6年9月から小中学校で念願の無償化になりました。印西には特別支援学級に入れず、県立の特別支援学校に通っている子が60人ほどいます。知り合いの子も今年4月から1年生になり、我孫子市の特別支援学校に通っています。</p> <p>その子たちも市民税は親が払っています。給食費が無償になればとても助かると思います。</p> <p>ただ、学校で無償化は難しいので、給食費に相当する補助金をお願いしたいです。</p> <p>障害のある子は支援学級にも入れない場合があり、送り迎えなど親の負担がとても大きいです。</p> <p>バスに乗れなければ、市内の平賀学園台にあると思いますが、遠くて車で送迎しないといけません。</p> <p>負担を少しでも軽くして、健常の子と同じように給食費補助をしてほしいです。</p>	<p>医療的ケアが必要な子どもの保護者からの声をよくいただきます。</p> <p>この地域では我孫子、柏、印旛に学校があります。旧市村時代は日本医大までバスが通っていて、そこから平賀方面に通っていましたが、ニュータウンからは通っていないという問題があります。</p> <p>県では一部支援が始まっていますが、印西市は対象外です。負担が重いという話は常々伺っています。給食費の話も含め、市として何かできないか検討しています。</p> <p>ただ、現時点では支援に至っていないことは私としても忸怩たる思いです。給食費については、同じ子どもたちである中で悩ましいと感じています。</p> <p>県からは特別支援学校に通う児童への裏支援が一部あることも把握しています。国でも一律給食無償化に動いていますので、その動きや県の助成内容を見ながら、市として対応を考えたいと思います。</p> <p>フリースクールに通う子も支援がなく、どうするか議論になっています。事務的な課題もありますが、検討課題として認識しています。</p>	-	障がい福祉課 指導課 学校給食課
健康・福祉	2	生活保護世帯への夏季支援（クーラー・電気代）	共通	<p>生活保護を受けていてもクーラーがない家があります。</p> <p>生活保護制度を利用していても、夏季手当がなく、国からの支援もないので電気代が大変です。</p> <p>そのため、クーラーを付けずに過ごして倒れた人がいました。危うく亡くなる場所でした。亡くなる一歩手前で助かり、病院に入院しましたが、その後は家に戻らず施設に入りました。</p> <p>原因はお金が足りないことです。電気代を払うだけでも生活が苦しく、食事でも大変でした。</p> <p>保護を受けない人でも、電気代が払えず駐車場の車でクーラーを付けて過ごし倒れた人もいます。</p> <p>冬季手当と同じように夏季手当を少しでも出してくれたら、だいぶ違うと思います。</p>	<p>夏季手当とクーラーの件ですが、国の制度に関わる部分があるので、どういうやり方が良いのか難しいところです。</p> <p>現在の物価高に対する支援として非課税世帯向けに何かできないかなども含め、検討しています。</p>	<p>クーラー代ではありませんが、金銭的な貸付制度は社協にあり、市ではそういった制度を紹介しています。</p> <p>また、生活保護の担当のケースワーカーからも、我慢しないでクーラーを使ってくださいと声掛けしているところです。</p> <p>電気代が心配でクーラーを使えない方には、健康面や金銭面の相談に応じアドバイスをしています。</p> <p>しかしながら、国の制度に則って運用していますので、市独自の対応は難しいところがあります。</p> <p>ただ、個別相談には応じています。今後も健康状態が心配な場合は市のサービスや高齢者向けサービスを紹介し、支援できるように努めています。</p>	社会福祉課

分類	N0.	テーマ	対象地区	参加者の発言	市長の発言	補足など	関係課
健康・福祉	3	国民健康保険料の負担軽減(均等割等の見直し)	共通	<p>国民健康保険は非常に厳しい内容になっています。</p> <p>国は一般会計からの繰り入れを赤字補填に使うのは止めるよう指示し、長期的な計画で減らすよう求めています。</p> <p>市の資料「国民健康保険の見直しについて」を見ましたが、印西市は財政力が豊かです。全国平均の財政力指数が1.04に対し、印西市は0.50で大きく上回っています。</p> <p>さらに、平均年収は千葉県で2位、612万円で全国平均より109万円高いです。今回、国保税の値上げが予定されており、料率や税率、所得割、均等割などの比率が示されています。所得ゼロの世帯もあります。国保加入者は年金生活者、フリーランス、自営業者など所得の低い層が多いです。</p> <p>協会けんぽと比べると国保税は平均で2倍になっています。大阪や名古屋など都市別で見ても同様です。理由は、国保には事業主負担がなく、個人負担のみになること、さらに均等割や平等割があることです。</p> <p>赤ちゃんが生まれると均等割で数万円の負担が発生します。現在は3万円台や2万円台ですが、負担は大きいです。</p> <p>試算では所得100万円の場合、月収は8万3千円ですが、国保税は基礎分で11万8600円、介護分で2万5400円です。年収の1割以上が国保税になり、生活保護基準以下の暮らしになります。国は一般会計からの繰り入れを止めるよう求めています、赤字補填を止めるという意味であり、負担軽減のための繰り入れは禁止されていません。私は子どもの均等割をなくすべきと考えます。子どもが多いほど負担が増えるのは不合理です。</p> <p>物価高でお米は2倍以上、バターやオリーブオイルも値上がりしています。生活は厳しく、国保負担は生活を脅かしています。</p> <p>市長には国保税を下げる方法をぜひ考えていただきたいです。</p> <p>非正規労働者や年金生活者は今後増えます。所得の低い人ばかりが制度を支えるのは限界です。全国自治会は国費1兆円投入で改善を提案しています。県から国に要望書を出していただけないでしょうか。</p> <p>また、今後2回の引き上げについて、情勢で判断するのか、最終金額が決まっていって段階的に上げるのか、市の資料では分かりませんでした。</p>	<p>私としても国保税の引き上げがされていることは認識しています。現時点で明確な答えはありませんが、物価高で生活困窮の方が増えていることは承知していますので、そういった方々への対応は必要だと思います。</p> <p>一方で、保険制度なので、受益者がしっかり支える仕組みでなければ他の方々の納得を得るのは難しい側面があります。今は法定外で約4億円を繰り入れています。</p> <p>印西市にお金があると言われていますが、誤解もあります。地方交付税は不交付で、国からの補填がありません。ふるさと納税で流出した分も、本来なら国から75%補填されますが、不交付団体には補填がありません。そのため、思っている以上に財政は厳しいです。</p> <p>また、法定外繰り入れには賛否があります。</p> <p>印西市民の年収は高い方ですが、社会保険料も年々上がっています。年収600万円世帯でも負担感が大きいという声をいただいています。</p> <p>私の考えとしては、国保税が上がってしまっても、例えば子どもが生まれた時に追加負担がかかる一方で、収入がない方や足りない方には子育て支援の文脈で手厚く支援するなど、状況に応じた対応が必要だと思います。目的や意図を示した上で支援する方が、市民の納得を得られると感じています。</p> <p>国保税の引き上げについても指摘を受けていますし、法定外繰り入れについても両方の意見があります。</p> <p>どうすれば双方に納得いただける制度的な落とし所があるのか、検討してみたいと思います。</p> <p>物価高についても、お米や電気代、ガソリン代もどんどん上がっています。収入が増えない方々にとっては負担が増えるだけです。この状況は承知していますのでしっかりと考えていきます。</p>	<p>国民健康保険は加入者の年齢構成が高く、1人当たりの医療費が増加する中、被保険者の所得に対し保険税の負担が高いなどの構造的な問題を抱えています。そのようなことから、印旛郡市の9市町で国に対し財政基盤の強化・安定化を図ること等の要望書を提出しています。法定外繰入については、他の医療保険制度に加入している方にも国保の負担をお願いしていることとなるため、削減・解消すべきものとされています。被保険者の急激な保険税の負担増の緩和に配慮し段階的に見直しを行い県が示す標準税率等に近づける方針としています。低所得者の負担軽減対応としては、法定の制度において応益分についての7割・5割・2割軽減措置が講じられます。また、未就学児については更に5割軽減が講じられます。</p>	国保年金課
子育て・教育	4	18歳までの医療費無償化	共通	<p>昨年も要望しましたが、窓口負担が200円という自治体もあります。ただ、物価高騰で電気代や公共料金も上がり、本当に子育てがしにくい環境です。</p> <p>医療費の窓口負担は事務的には大変ですが、印西市は子育て支援を柱にしていると思いますので、ぜひ無償化して子育てしやすい環境を作ってほしいです。</p> <p>無償化にすると軽い病気でも病院に来るという声もありますが、そんなことはまずありません。</p> <p>元気な子を病院に連れて行くと別の病気をもらうこともありますので、必要な時にだけ行きます。東京都は財政力が違いますが、すでに0円になっています。子育て支援を進めていると感じます。</p> <p>市長から「印西市は財政力があるというけどそうでもない」と言われましたが、ぜひ検討してほしいです。</p> <p>国全体でみると少子化が進み、将来を心配する声が多いです。印西市で子育てしやすい環境をぜひ作ってください。本来は国が18歳未満の医療費を無償化すべきだと思います。難しいなら、市から県、県から国へ要望してほしいです。</p>	<p>医療費の無償化は非常に悩ましい問題です。他県の市の市長で医師の方と話した際に、軽微な症状でも受診が増えるというエビデンスがあると聞きました。</p> <p>そのため、医療費無償化はやるべきではないという意見もあります。</p> <p>一方で、子育て支援は重要です。私は医療費無償化ではなく、他の分野で支援を強化する方が良いと考えています。</p> <p>例えば、第2子の保育料無償化は市長公約に入れています。</p> <p>こうした経済支援で子育て世代の負担を軽減することが、現時点での私の結論です。医療費の完全無償化の是非を含め、給食費や保育料など他分野の支援との組み合わせで所得や環境に関係なく子育てしやすい環境を作ることが重要です。</p> <p>年金、国保、子育て、学校など分野をまたぐ課題なので、市長として総合的に検討します。</p>		子育て支援課

グループ別対話会（タウンミーティング）でいただいたご意見と回答

R7. 6. 18 印西市社会保障協議会準備会

分類	N0.	テーマ	対象地区	参加者の発言	市長の発言	補足など	関係課
健康・福祉	5	生活保護制度について	共通	私は生活保護を受けて育ちましたので、この制度には強い思いがあります。今の物価高で、生活が立ち行かない方が全国的に増えていると思います。印西市でも毎年増えているのではないのでしょうか。この前伺ったところ、生活保護の相談に来ても申請まで至らない方がいます。申請しても実際に受給できる方はさらに少なく、ハードルが高いと感じます。生活保護を受ける条件が厳しくなっているのではないのでしょうか。印西市の生活保護行政の運用を詳しく知りませんが、なるべく受給者を増やさないようにしているのではないかと感じます。全国的にもそういう傾向があるのではないのでしょうか。特に扶養義務者の申告です。生活保護を受ける前に「扶養家族がいるか」「扶養してくれる人がいるか」を聞かれます。いるなら生活保護は受けられないという方向に誘導されているのではないかと思います。最近では扶養の問題がよく言われています。この運用に改善の余地があるのではないのでしょうか。本当に困っている人が受給できるようにしてほしいです。	生活保護は憲法で保障されている制度です。私から手続きを厳しくするよう指示したことはありません。もしそういうことがあるなら、状況を確認したいと思います。	申請前の扶養照会はしていません。申請は自由です。制度の説明をした上で、申請する方はもちろん申請できます。申請を妨げるような誘導はもちろん、「申請しない方がいい」と言うことは絶対にありません。受給者を増やさないために職員が操作することはありませんので、引き続きご相談いただきたいと思います。	社会福祉課
市役所づくり	6	窓口対応について	共通	生活保護を受けたいと思っていた方が、お姉さんと一緒に窓口に行ったそうです。その時、職員から非常に冷たい態度を取られ、生活保護を受けることに対して嫌な印象を持たせる対応をされたとのでした。市長が言う「市民に寄り添う職員体制」をぜひ実現してください。それと、こういう場合はどこに投稿すればよいのでしょうか。	印西市は比較的真っすぐな職員が多い印象ですが、一方で「窓口対応が悪い」という声も入ってきています。理不尽なことを言われた場合の対応は必要ですが、困って来られた方に対しては真摯に向き合うべきです。現在、職員が評価される体制、人事制度の改善も進めています。もしそういうことがあれば、ためらわず教えてください。投稿方法ですが、「市長への手紙」という仕組みがあります。各課の問い合わせフォームやメールでも可能です。支所や出張所には紙のフォームもあります。メールの場合は、件名に「市長への手紙」と必ず入れてください。全件、私が確認し回答しています。ただ、現在多くのご意見をいただき、返答までに時間がかかる場合があります。恐れ入りますがご了承いただけますと幸いです。	-	社会福祉課 人事課 秘書広報課